



平成 28 年 11 月 14 日

報道機関 各位

国立市役所市長室広報担当

**旧国立駅舎の再築が本格的に始動します
東日本旅客鉄道株式会社と
土地売買契約に関する覚書を締結しました**

国立市は、平成28年10月31日付けで旧国立駅舎の再築用地に関し、東日本旅客鉄道株式会社と土地売買契約における覚書を締結しました。

皆さまに愛され続けてきた旧国立駅舎は、JR中央線連続立体交差化工事のため、平成18年10月8日の夜、市内外の方々が歌う「ふるさと」の合唱に送られ、80年7カ月という長きにわたる役目を終えました。しかしながら、本建築物は、明治から大正期にかけての典型的な構造技法であるキングポストトラスなど、技法的、技術的に重要であることなどから、同年10月26日、国立市指定有形文化財に指定されました。

その後、11月に解体された部材は東日本旅客鉄道株式会社から引き渡され、市で大切に保管してきました。

このたび、地権者である東日本旅客鉄道株式会社との協議がととのい、覚書締結にいたった次第です。

ぜひ、貴媒体での取材・掲載方、お願いいたします。

記

1. 事業概要

- (1) 事業名称：旧国立駅舎再築事業
- (2) 事業目的：大正15年の開業当時の駅舎に再築し、情報発信機能(観光案内所・展示スペース)や情報交流機能(多目的スペース)として整備します。
- (3) 全体事業スケジュール：基本設計 平成27年度～平成28年度
：実施設計 平成28年度～平成29年度
：再築工事 平成29年度～平成31年度
：完成予定 平成32年2月末
- (4) 事業面積：648㎡
- (5) 買収面積：510㎡
- (6) 売買契約時期：平成28年度内

お問い合わせ

国立市まちづくり推進本部

国立駅周辺整備課国立駅周辺整備担当

TEL：042-576-2111(内線382 383)